学校番号	206

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学演習α	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「入試必修問題集 精錬 数学Ⅰ・Ⅱ・A・B＋数学C（ベクトル）」（啓林館） 「2027 共通テスト対策 実力完成 直前演習 数学Ⅰ・A 35分×14」（ベネッセ） 「2027 共通テスト対策 実力完成 直前演習 数学Ⅱ・B・C 35分×14」（ベネッセ）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本校の数学では「数学の授業を通じて、知識と教養や判断力を身に付け、それを日常の場面において主体的に活用することで変化の激しい現代社会において必要な課題発見力及び問題解決力を育む。」ことをサブジェクトポリシーとして掲げている。
・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→振り返り」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。
・知識・技能を身に付けるだけでなく、身に付けた知識・技能を活用する活動を重視します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
数学的な表現の工夫について認識を深め，事象を数学的に考察する能力を培う。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学Ⅰ Ⅱ ABC で学んだ単元における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を 身に付け、事象を数学的に表現・ 処理する仕方や推論 の方法などの技能を身に付けるようにする。	事象を数学的に考察 したり、思考の過程を振り返り多面的・ 発展的に考えたりすることなどを通して、数学Ⅰ Ⅱ ABC で学んだ単元における数学的な見方や考え方を身に付けるようにする。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	入試問題演習	数学Ⅰ Ⅱ ABC 全般	a: 既習の単元の基本的な性質を理解し, 処理する仕方などの技能を身につけている。 b: 入試問題演習を通して, 数学的な見方や考え方を身につけ, 表現できている。 c:入試問題に関心をもち, 既習の単元の性質を考察しようと している。	定期考査	定期考査	提出課題
2学期	入試問題演習	数学Ⅰ Ⅱ ABC 全般 共通テスト対策等	a: 既習の単元の基本的な性質を理解し, 処理する仕方などの技能を身につけている。 b: 入試問題演習を通して, 数学的な見方や考え方を身につけ, 表現できている。 c:入試問題に関心をもち, 既習の単元の性質を考察しようと している。	定期考査	定 期 考査	提出課題
3学期	入試問題演習	数学Ⅰ Ⅱ ABC 全般	a: 既習の単元の基本的な性質を理解し, 処理する仕方などの技能を身につけている。 b: 入試問題演習を通して, 数学的な見方や考え方を身につけ, 表現できている。 c:入試問題に関心をもち, 既習の単元の性質を考察しようと している。	提出課題	提 出 課題	提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度